

東雲

真理の道
誠の道
平和の道



平戸市立度島小中学校
学校だより NO.10
令和8年9月30日
文責:校長 高田 敦

参観ありがとうございました

9月11日（金）小学校の授業参観でした。廊下に夏休みの作品を飾りましたが、それぞれの思いがこめられた力作はご覧いただけたでしょうか。授業では、元気いっぱいボールを蹴る姿や少し緊張しながらも、うれし恥ずかしそうに発表する姿が大変ほえましかったです。



3・4年生国語の授業では、同じ教材を使って学びを進めていました。複式学級だからこそ可能な異学年での学び。どうすれば「子供自身で学びを進めていけるか」これは、本

校のテーマ「好きが力！得意で未来！」につながる主体性を育成することでもあります。今後も学力向上へ向けて授業研究を進めてまいります。

栄養指導がありました

本校には、栄養教諭の配置はありませんが、大島小学校から〇〇栄養士に来ていただき、指導をいただいています。先日は中学生を対象として「塩分の取りすぎに注意」という内容でお話をいただきました。「一日の摂取量に気を付け、お菓子の選び方や生活習慣を変えていく」など自分の暮らしと結び付けて真剣に話を聞く中学生。その側では「耳が痛い」話だなど、どんよりしている職員…。私も含め、辛い時間となりました。



度島塾！

防災運動会の企画・運営を通して、災害時に自ら考え行動できる力を育成するために、昨年に引き続き参画させていただきました。地域の方と交流できる貴重な機会となりました。



今後の学校スケジュール

○10月7日（水）市中総体駅伝

目下練習中！中学生が自分のめあてに向かってがんばっています！

○10月8（木）～9日（金）小学5・6年宿泊学習
佐世保青少年の天地で学んできます！

○10月14（水）～15日（木）中間／実力テスト
中学生！ふぁいと～！

校長室より ～「子供の好奇心」の保護者に～

度島っ子には、心身の健やかな成長はもちろん、「好奇心」も大切に育ててほしいと思っています。大人から見れば些細な興味に思えても、本人にとってはかけがえのない関心事です。その「好き」を、大人の物差しで判断する、特に中学生になると「それは将来の仕事につながるの？」「役に立つの？」といった言葉を掛けてしまうことがあります。その一言が好奇心の芽を摘んでしまうこともあります。

子供に最も影響を与えるのは、親が口で語る言葉よりもその生き方です。御自身が、仕事や趣味、地域行事などに一生懸命取り組み、人生を楽しむ姿を見せる。昔から「子供は、親の言う通りには育たないが、親のするように育つ」と言われます。その背中こそが、子供にとって何よりのメッセージになるのではないのでしょうか。

私自身、小さい頃から地理が大好きでした。TBS「兼高かおる 世界の旅」は母親と毎週見ていましたし、小学低学年の頃の夢は、パイロットになって世界中を旅することでした。実際には曲がりくねった人生を歩み、今は学校で子供たちと向き合う毎日ですが、今を幸せに生きて、人生を楽しんでいます。両親には感謝しています。保護者として子供の好奇心の種を大切に守り、豊かに育てていきたいものです。



度島小中学校のホームページは二次元コードから

